

AIRPORT POLICE BOX



福岡空港警察署からのお知らせ

2
2026

サイバー犯罪の手口・対策

身近なサイバー犯罪として

○ フィッシング

実在する企業等を装った偽のメール又はショートメッセージ(SMS)を送り、その企業等を模した偽サイト等に誘導して、当該サイトでIDやパスワード、クレジットカード番号等を不正に入手する行為

○ 偽サイト

正規の企業等のホームページを模して作成されたサイト

○ 詐欺サイト

商品を注文して代金を支払っても商品が届かないなど、実際に詐欺被害が発生したサイト等の手口があります。

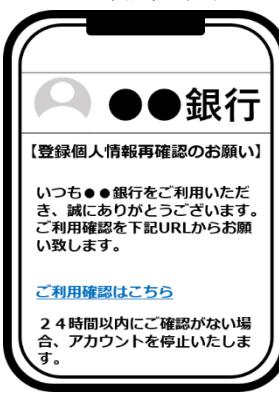


① あなたの個人情報等を狙う 「フィッシングメール」の手口

宅配業者



金融機関



② 「フィッシングメール」の特徴

- ★ 宅配業者、金融機関等の実在する企業を装っている。
- ★ 他にも、クレジットカード会社、通信販売事業者、ETCサービス会社、官公庁を装ったフィッシングメールも多数存在する。
- ★ メール本文中に、「重要、アカウント利用制限、至急、豪華特典」等の言葉を巧みに利用し、リンクをクリックさせようとする。
- ★ 金融機関の口座番号、クレジットカード番号、暗証番号、住所等の個人情報、各種サービスのID・パスワード等の入力を求められる。

「偽・詐欺サイト」を見破るための着眼点

URLの「トップレベルドメイン」が一般的な「.jp」や「.com」ではない
(「.xyz」、「.top」、「.shop」など)



③ 「フィッシング」被害防止対策

- ★ メールやSMSのリンクは開かない。
- ★ 公式アプリや公式サイトから確認する。
- ★ ID・パスワードの認証情報や個人情報等を安易に入力しない。

「偽・詐欺サイト」の被害に遭ってしまったたら

- ★ クレジットカード会社等に連絡する。
クレジットカード番号等を入力してしまった場合は、カード会社に連絡して、支払いの停止を依頼してください。
- ★ ID・パスワード等を変更する。
ID・パスワード等を入力してしまった場合は、そのID・パスワード等を利用している全てのサービスにおいて、変更をしてください。
- ★ サイト情報や相手とのやり取りの内容等を保存する。

怪しい人・物を見かけたら

110番 または

福岡空港警察署

092-621-0110

へ通報のご協力をお願いします！



今からできる防犯対策



ダウンロード
はこちら→

